



# ふじよしだ社協だより

2026.1  
No.160

fujiyoshida shakyo



## 【もくじ】

- p 2 年頭のごあいさつ
- p 3 こんな事業をしました・あつまるとのしき（下宿サロン）
- p 4～5 【特集】富士吉田市シニアクラブ連合会
- p 6 お知らせ・募集
- p 7 めりえコンテスト報告
- p 8 きらり人みつけ・コダマ・チャレンジdeゲット・寄付報告

この広報誌は赤い羽根共同募金配分金により発行されています。

## 【表紙写真】

赤い羽根共同募金街頭募金運動

## 【編集・発行】

富士吉田市社会福祉協議会  
 富士吉田市下吉田 4-2-15  
 tel : 0555-23-8105  
 fax : 0555-22-9977



社会福祉法人  
富士吉田市社会福祉協議会

会長 及川三郎

新年おめでとうございます。市民の皆さまには、健やかで穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、皆さまの温かいご支援とご協力を賜り、地域福祉の発展に努めることができましたこと、心より感謝申し上げます。本年も引き続き、地域の皆さまと共に地域社会の福祉向上に取り組んで参ります。

近年、地震や豪雨などの災害が各地で発生し、地域の防災や減災の取り組みがますます重要となっております。社会福祉協議会は、災害ボランティアセンターの設置などの発災直後の支援だけでなく、被災者の生活再建に向けた日常生活の相談や心身のケアなどの役割にも対応する体制の構築に取り組んでおります。また、大規模災害時の対応に向けて山梨県社会福祉協議会が組織する災害ボランティア・福祉支援センターと連携し、広域災害に備えた県内市町村社会福祉協議会とのネットワークづくりがすすめられています。災害への備えは、日常的な近所づきあいから始まります。災害時は近隣の住民同士の協力が必要となりますので、日頃からあいさつを交わすなど付き合いの輪を広げることが重要です。社会福祉協議会が進める「住みよいまちづくり」のための住民同士の支え合いは、災害時の心強い地域づくりに繋がっています。

さて、令和八年度は、富士吉田市の地域福祉の推進を目的として策定された「第三次富士吉田市地域福祉活動計画」の中間年にあたります。これまでの活動の評価とこれからの事業推進に向けて、住民の皆さまから様々なご意見をいただきながら、地域社会の課題解決に取り組んで参りますので、地域住民の皆さまをはじめ、民生委員児童委員、ボランティアなどの諸団体の皆さま、福祉・医療・介護・教育・行政といった幅広い分野の方々のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、下吉田中央コミュニティセンター「富楽時」の運営に関しましては、多くの皆さまのご利用に感謝するとともに、本年もさらに多くの皆さまをお迎えできるよう親しまれる施設づくりに努めて参ります。

結びに、新しい年が皆さまにとりましてご健康で幸多い年でありませう。ご祈念申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。



# こんな事業をしました

## ●災害ボランティアセンター研修会 (8/11)

NPO法人 災害・防災ボランティア未来会代表 山下博史氏に講師をしていただき、災害が起こった後の対応はもちろんのこと、事前に対策をする防災に意識を向け備えることも大事であるというお話をしていただき、家具を固定しておくだけで大きなケガを負わず生存率が高くなるということを経験を踏まえてご説明いただきました。

また、実際に赴いた被災地の様子を写真で提示し、その状況から参加者ならどのようにするかを考えるように促し、災害ボランティアで運営スタッフはどのように動くのか、ボランティアとして参加する際に気をつけておくべきことや気持ちについて、教えていただきました。



## ●赤い羽根共同募金街頭募金運動 (10/1)

今年度も10/1より赤い羽根共同募金運動がスタートしました。富士吉田市支会では、10/1に市内外の4か所のスーパーにて街頭募金運動を行いました。富士吉田市支会の委員や高校生ボランティアなど20名が参加し、共同募金のPR活動や募金への呼びかけを行いました。店頭にお越しいただいた皆様のご協力により、58,675円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

## ●太陽の集い (10/4)

第55回「太陽の集い」が下吉田第二小学校にて開催されました。昨年度は会場の都合等により実施できなかったため、2年ぶりの開催となりました。

当日は109名の方々にご参加いただき、軽スポーツを通じて一緒に身体を動かしました。笑顔の中にも競技へ真剣に取り組む姿がみられ、とても印象的でした。

短い時間ではありましたが、参加者の皆さんと楽しく交流することができ、心温まるひとときとなりました。



## ●第7回富楽時まつり (10/25)

子どもから高齢者に渡る多世代の交流とふれあいをテーマに、家族や友人同士で、屋内では点訳サークル白樺による点字体験、和太鼓演奏・マジックの鑑賞、アートバルーン、お菓子のつかみ取り、屋外ではよしだこども食堂による輪投げ、シニアクラブ・障害福祉施設・市民の方々によるフリーマーケット、キッチンカーでのお買い物、また、1等から6等までのガラポン抽選会を楽しんでもらったりと、大勢の方々在和気あいあいと過ごしていました。



## ●冬休み食料支援事業

学校給食が無い冬休み期間に合わせて、児童扶養手当および就学援助世帯を対象とした食料支援事業を行いました。

今回は103世帯の申請がありました。皆様からお寄せいただいた食品や『赤い羽根・物価高騰下のいのちをつなぐ支え合いキャンペーン』の助成、県の食料支援事業を活用し、ボランティアの皆さんのご協力をいただきながら、申請世帯へお渡しすることができました。



\*寄付していただいた団体・個人\*

【寄付金】

・社会福祉協議会新屋支部 (30,000円)

【食品】

- ・富士吉田中央ライオンズクラブ (米)
- ・有志の会 (お菓子)
- ・富士吉田バプテスト教会 (食品)
- ・明見小学校5年生と父さんの楽校 (米)
- ・下吉田中学校PTA
- ・利光八重子
- ・匿名4名

仕分け作業では、富士の緑とフードサポート・よしだこども食堂実行委員会の皆さんにご協力いただきました。ご協力ありがとうございました！

## ●はじめてのボランティア講座

10/25~12/11までの期間、全6日間にわたり「はじめてのボランティア体験講座」を開催しました。講座では、5種類のボランティア体験と振り返りを行い、延べ41名の方が参加しました。

参加者は、ボランティアが初めての方から、過去に経験のある方までさまざまでした。中・高校生や大学生も参加し、活動を通して多くの発見や気づきを得られたとの感想が寄せられました。



# あつまる たのしさ

## 下宿いきいきサロン

下宿地区では、自治会と協力しながら、年6回いきいきサロンを開催しております。今年度は、認知症予防体操・防犯教室・ハーモニカや二胡の演奏会などを実施し、毎回25名前後の参加をいただいております。地域にお住いの皆様が、元気で『いきいき』と暮らせるように、笑顔が絶えない集まる場として運営させていただいております。

今年度は5回を終え、2月に沖縄三線演奏会として残り1回を開催します。一足早く春を感じる演奏会になるかと思っておりますので、参加を希望される方は2月初旬に回覧されます申込用紙にご記入の上、ご参加ください。

また、令和8年度も継続して開催していきますので、ご近所の方・お友達をお誘いの上、ご参加をお待ちしております。



←介護予防教室の体操に参加する皆さん



ぜひご参加ください！  
お待ちしております♪

会長 田代 和宏さん

<参加者の声>

- 体を動かしたり、頭を使ったり、ここに来ると身体が活性化して元気になります！！
- 参加される皆さんとの会話が楽しいので毎回参加しております。
- 音楽鑑賞が楽しみで参加してます。

実施日：第3または第4日曜日・年6回  
※日程はお問い合わせください。

時間：午前10時～昼12時

場所：下宿会館

参加費：無料

対象者：下宿地区にお住いの方

連絡先：社協(23-8105)までご連絡ください。

## 【報告】第6回 いきがい親睦研修

11/15(土)、ふじさんホールにて開催されました。

いきがい教室の生徒による入口ホールの展示、ステージ上での発表が行われ、今年度の集大成を披露しました。

また、如来寺御住職 渡邊 英道氏の講話、富士五湖舞踊友の会様による素晴らしい日本舞踊がおこなわれ、来場した多くのお客さんが楽しみました。

最後には、お楽しみ抽選会が開かれ、大変盛り上がり終わることができました。



教室での活動の成果を披露して  
いただきました！  
皆さん素敵な発表をありがとうございました。

## 【募集】第50回 富士北麓地域高齢者作品展 作品募集！

高齢者自らが日頃の趣味活動の中からその力作を発表する機会として開催します。

優秀賞となった作品は「山梨県シルバー作品展」へ出品されます。作品の規格、出品種目、点数等の募集条件につきましては、事務局(☎23-6230)までお問い合わせください。

展示期間：2/18(水)～2/20(金)  
会場：山中湖村公民館交流センター(南都留郡山中湖村山中448)  
対象：富士吉田市在住の60歳以上のアマチュア  
募集締切：1/30(金)  
提出場所：富楽時1階事務所(連合会事務局)  
担当：真田・佐藤



## 【募集】令和8年度 いきがい教室 生徒募集！

令和8年度のいきがい教室参加者を募集しています。どの教室も未経験者大歓迎です！

令和8年度より、休まずに参加された方には皆勤賞、参加者の中で最年長の方には最高齢者賞を、閉級式にてお渡しします。

開講期間：4～12月(各18回)  
開講教室・定員：右の表のとおりです。  
対象：シニアクラブ会員  
申込：富楽時1階事務所にて申込用紙を配布しています。申込用紙に記入のうえ、ご持参いただくか、郵送またはFAX(22-9977)にてお申し込みください。  
参加費：1教室につき年会費1,000円＋負担金1,000円＝計2,000円を教室初日に納めていただきます。  
申込締切：2/10(火)  
担当：佐藤

教室名	定員	会場
民踊教室	40名	富楽時
大正琴教室	30名	
健康体操教室	50名	
歌謡教室	20名	
チェアストレッチ教室	30名	
七宝焼教室	15名	老人福祉センター 付設作業所
陶芸教室	24名	
絵手紙教室	20名	

※お願い※

- ・シニアクラブ会員でない方は加入推奨。
- ・申込締切は厳守してください。
- ・納めていただいた参加費は、教室を途中で辞めた場合でも返金いたしかねます。
- ・定員を超過した場合には、抽選となりご希望に添えない場合があります。

ご不明な点がありましたらお気軽にお問い合わせください(☎23-6230)。  
皆さまのご参加をお待ちしております！



# 富士吉田市 シニアクラブ連合会

## 富士吉田市シニアクラブ連合会とは

住み慣れた地域で、親しい仲間とともに、生きがいのある活動的な日々を過ごしていきたい高齢者の集まりです。

富士吉田市では、66のシニアクラブが活動をしており、楽しい語らい、健康づくり、お互いの助け合い活動、趣味や教養文化学習、スポーツや旅行などをおこなっています。

また、連合会主催事業として、レクリエーション・フェスタ、いきがい親睦研修、富士吉田市高齢者作品展などの開催、大正琴や民踊などのいきがい教室の開講などをはじめ、様々なことを実施しております。

## 会長就任にあたり

大寒の候、皆さまにはご健勝のこととお喜び申し上げます。

令和7年5月の定期総会におきまして、会員の皆さまの推薦により、富士吉田市シニアクラブ連合会会長の大役を務めさせていただくこととなり、思いを新たにいたすところでございます。

当、富士吉田市シニアクラブ連合会は「健康・友愛・奉仕」の三大目標を掲げ、お互いに健康づくりに努め、生き甲斐を高め、地域社会の支え合いの輪を広げる活動を推進する団体です。

住み慣れた地域で生活し、今まで培ってきた経験を生かし、尊重し合いながら新たな仲間を増やし、声を掛け合い、自ら親しみのある組織をつくり、楽しい経験や地域貢献で得られる充実感を積極的に周囲に伝え、笑顔あふれる明るく元気なシニアクラブづくりに皆さまのお力添えをお願いし、将来に誇れる社会を共に協力し、構築して参りたいと思っています。

結びに、皆さまのご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げまして、ご挨拶といたします。



富士吉田市シニアクラブ連合会  
会長 小野 政秋

## いきがい教室 教室紹介

令和8年度は、8種類の教室があります。

民踊教室、大正琴教室、健康体操教室、歌謡教室、チェアストレッチ教室（令和8年度より新設）、七宝焼教室、陶芸教室、絵手紙教室です。

申込について、詳細は④ページに記載しています。

↑  
体幹の増進・脳の活性化を目的とした、  
気が付いたら大笑いして元気になる体操  
です！



↑絵手紙教室の活動の様子です。自分のペースで製作していきます♪

## お知らせ

### 『第4回 社会福祉のつどい』を開催します 講演テーマ『甲州弁は楽しい』

講演会講師は、甲州弁の魅力を伝える活動を行っている五緒川津平太(ごっちょがわつつぺえた)さんです。山梨独特の楽しいお話を聞いてみませんか？講演会のみでの参加もできます。最後にはお楽しみ抽選会もあります。

日時：2/15(日) 午後1時30分～3時30分  
 会場：富士吉田市民会館3階 小ホール  
 内容：第一部 式典(午後1時30分～2時20分)  
 (1)富士吉田市社会福祉協議会会長表彰・感謝状贈呈  
 (2)令和7年度ボランティア活動推進作品展入賞者表彰  
 第二部 講演会(午後2時30分～3時)  
 講師 五緒川津平太氏  
 演題 甲州弁は楽しい  
 第三部 お楽しみ抽選会(午後3時10分～3時30分)  
 参加費：無料  
 申込：参加(観覧)をご希望の方は社協事務所(富楽時1階)まで連絡をお願いします。



※状況等により、やむを得ず内容を変更もしくは中止とする場合があります。

担当：岩村

## 参加者募集

### 制服譲渡会を開催します！

小・中・高校生の進学・進級に合わせ、中学校・高校の制服譲渡会を開催します。制服の新調をお考えの方や、制服のほつれ・破れが気になる方など、ぜひご参加ください。富楽時にてお待ちしております！

日時：1/12(月祝) 午前10時～12時  
 会場：富楽時2階 和室  
 対象：市内在住の子育て世帯  
 申込：参加希望の方は事前にご連絡ください。



※制服のお渡しは先着順とさせていただきます。その際、お子様と保護者の方と一緒にお願いします。取扱いの無い制服もございます。制服の在庫をホームページに記載してありますので事前にご確認ください。

担当：堀池

## 食品募集

### 食料品のご寄付 受付中です

食べ物に困っている方を対象に食料品をお渡しする事業を実施しています。ご家庭や企業で余っている食料品のご寄付を随時募集しています。個人・企業問わず、多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。

受付場所：富楽時1階 事務所  
 食品の例：米、缶詰、カップ麺、インスタント麺、  
 パスタ・うどん・そば(乾麺)、レトルト食品

※お願い：下記の条件を満たすものに限りです。  
 ・賞味期限が明記されており、かつ賞味期限が令和8年4月以降のもの  
 ・米は令和6年度以降のもの  
 ・個包装されており、未開封のもの

担当：小林

## お知らせ

### 学習スペース開放中！

毎週月曜日(祝日除く)は、富楽時2階の和室・コミュニティスペースを中学生・高校生の皆さんへ勉強の場として無料開放しています。月曜日以外でも、お部屋が空いていれば利用可能です。ご利用の際は2階(月曜日は1階)受付へお声かけください。

開放日時：祝日を除く毎週月曜日 午後2時～9時

※長期休暇の時期は午前より使用可。貸館状況により閉館時間が早まることもあります。

飲食可・Wi-Fi完備です

担当：佐藤

## 作品募集

### 街角美術館

富楽時1階の廊下に市民の皆さんの作品を展示することができます。

写真・絵画・タペストリーなど、吊るして展示できるものならなんでもOK！個人・団体は問いません。ぜひ展示してみませんか？



展示期間は1か月です。  
ご希望の方はお問い合わせください！

担当：佐藤

## 中間報告

じぶんの町を良くするしくみ

### 赤い羽根共同募金

12/1現在 **5,960,468円**  
 (令和7年度目標額：8,362,000円)

10/1より赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートしました。ご家庭や店頭、学校やイベント会場など、様々な方法でご協力いただき、市民の皆様のご理解に感謝いたします。目標額達成に向けて引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



←富士吉田市で集められた募金の使いみちはこちらからチェック！  
 ネット募金(PayPay支払い)もできます。  
 ご協力よろしくお願いいたします！



担当：堀池

## 寄付募集

### 使用済み切手を集めています

気軽にできるボランティア活動として、使用済み切手を集めて仕分けをおこなっています。企業や団体、個人の方で使済切手がありましたら、ぜひ社協までお届けください！

受付場所：富楽時1階 事務所

※切手を台紙からはがす必要はありません。  
切手のまわりをだまかに切ってご持参ください。



# 赤い羽根共同募金 ぬりえコンテスト

市内保育園・幼稚園の園児を対象として、赤い羽根共同募金ぬりえコンテストを開催しました。市内20か所の保育園・幼稚園より954名の応募があり、優秀作品として50点が選出されました。10/1～12/25までの3か月間、応募いただいたすべての作品を富楽時にて掲示しました。



ぬりえコンテストに応募してくれた子どもたちです。元気いっぱい素敵な作品を富楽時に届けてくれました。ありがとうございました！



【合同会社 OULO】  
小林真子さん  
年齢：26歳  
趣味：お花を愛でること  
頑張っていること：最低限の自炊

OULOの Instagramはこちらから→



OULOのロゴのモチーフは  
なんでしょう！OULOチーム  
の役割を表しています。

# 人とまちをつなぐパイプに

富士吉田にいいなぐれを循環させる

甲斐市出身。富士吉田に拠点を置く合同会社OULOで『ローカルにいいなぐれをつくる』の想いのもと、ハタオリマチフェスティバルや西裏市場、富士吉田市ふるさと納税など、イベントや市のプロモーション企画に取り組んでいます。

就活中にアパレル企業より内定を貰ったものの、当時はコロナ禍で、売上が減る業界で何をしたいのか悩んでいた頃、足を運んだ展示会で山梨県のテキスタイルに出会い、服を売るよりも地域で頑張る作り手の人たちと仕事をしたいと思うようになります。その後、富士吉田で活動する人たちに相談し、ご縁が繋がりが、OULOへ入社。

社訓の中でも『正しいことよりも、楽しいことをやるう！』を大切にしているそうで、『ポジティブな気持ちは、相手に必ず伝わる。だからこそ、イベントを企画する私たちが『楽しい』を大切に組みたい。その結果、関わるスタッフや参加者から嬉しさや楽しさが伝わってくる瞬間に、やりがいを感じる。また、今までは『できない』と諦めていたことも、今は『できる範囲で楽しいことは？』と考えるようになった。沢山の関わりを通して、自分の中にいいなぐれが生まれたと思う。』と話されました。新

富士吉田の印象について、「ウェルカム感がすごい。新しいことに挑戦する色々な人が富士吉田に飛び込んで、地域の皆さんの『一緒にやってみよう！』という気持ちで包まれる。』と話す小林さん。小さなコミュニケーションならではの世話好き精神が、富士吉田をもっと盛り上げる小林さんたちにパワーを与えています。

温かい雰囲気の中にも自分たちの取り組みへの熱い想いが溢れる小林さんをはじめ、OULOの皆さんの素敵な日常はインスタグラムから覗くことができます。



## きらりん☆みっけ

わが町の若者に注目

### チャレンジ de ゲット!

正解者の中から抽選で5名の方にクオカード5000円分と富楽時入浴券プレゼント!



当選者の発表はプレゼントの発送をもってお知らせします。

【応募方法】  
富楽時窓口にある専用の応募用紙に答えを記入し、応募箱に入れてね。

【応募締切】  
令和8年1月末日

上の2つの絵から10個の間違いを探して、応募用紙に答えを記入してプレゼントをゲットしよう!

## コダマ

日本ではかつて、三か月ごとに季節が明確に変化し、それぞれの季節に彩られる豊かな自然を楽しめました。しかし、地球温暖化の影響が、「四季の国」と呼ばれた日本も、今や「二季」(暑い夏と寒い冬が長く、春と秋が短い)へと移行しつつある、という声が増えています。ここ数年は、「いつ春が来て、過ぎたのか、いつ秋だったのか」と振り返ることが多く、暑さと寒さしか感じられない日々を実感している方も少なくないでしょう。

かつての日本の四季を懐かしく思う気持ちもありますが、今後も気候変動は避けられない現実です。だからこそ私たち一人一人がこの変化に意識を向け、それに対応した行動を取ることが大切だと考えます。例えば、食品ロスを減らすことも、気候変動への適応と緩和に繋がる身近な行動の一つです。で、皆さん取り組んでいきましょう。

しゃきょう職員のつぶやき **kodama**

ご寄付をいただきました  
令和7年8月～令和7年11月

寄付金  
・上吉田地区民生委員児童委員一同 7,393円

寄付品  
【米・食料品】  
・ベイシアスーパーマーケット富士吉田店  
・匿名2名

【古切手・ベルマーク・はがき】  
・明治安田生命富士吉田営業所  
・荒井行枝  
・荒井良子  
・梶原  
・匿名6名

【その他】  
・匿名2名

※冬休み食料支援へのご寄付はp3に掲載